

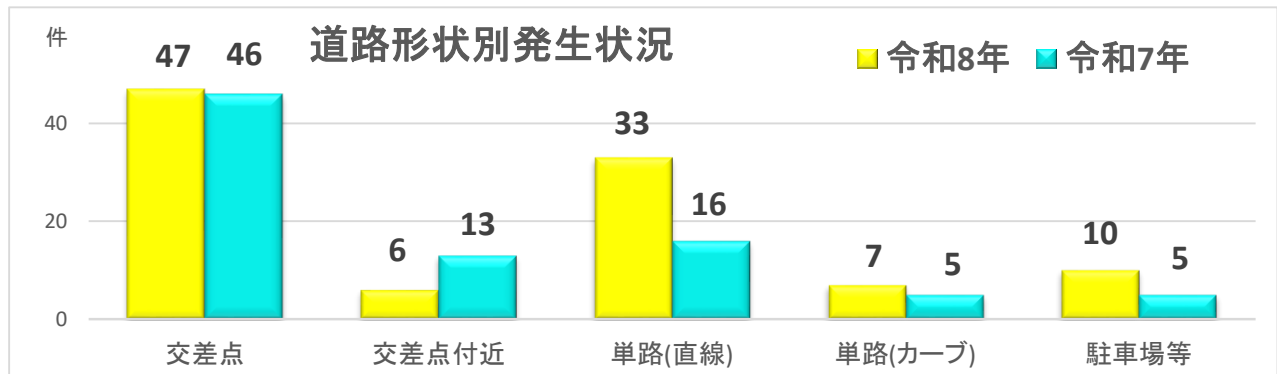
出雲市内の交通事故発生状況（令和8年6月末現在）

○出雲市内の人身事故件数

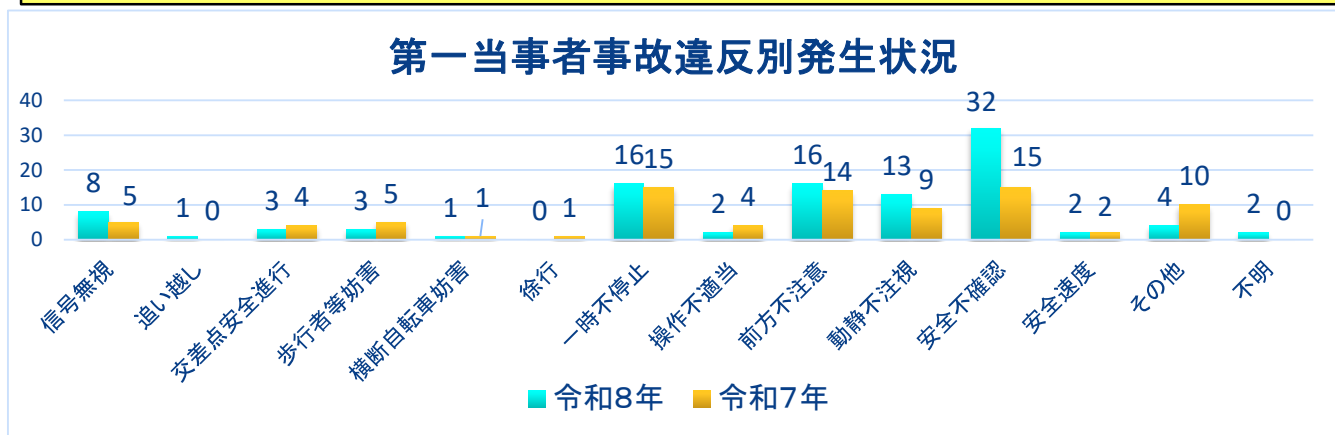
区分 年別対比	人身事故 件数	死者	傷者		
			重傷	軽傷	傷者計
令和8年	103	3	33	82	115
令和7年	85	2	29	67	96
増減数	18	1	4	15	19
増減率	21.2%	50.0%	13.8%	22.4%	19.8%

※市内発生的人身交通事故 令和7年12月末：230件 令和6年12月末：184件

飲酒運転根絶

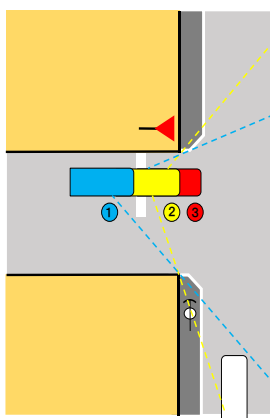


令和8年6月末現在、交差点と単路（直線）での交通事故が多発しています。
見通しの悪い交差点では特に注意し、スピードを落とし左右の安全確認を徹底しましょう。



令和8年6月末現在、交通事故の発生原因で一番多いのは、「安全不確認」です。
交差点では多段階一時停止を確実にに行い、周囲の安全を確認しましょう。

多段階一時停止をしましょう！



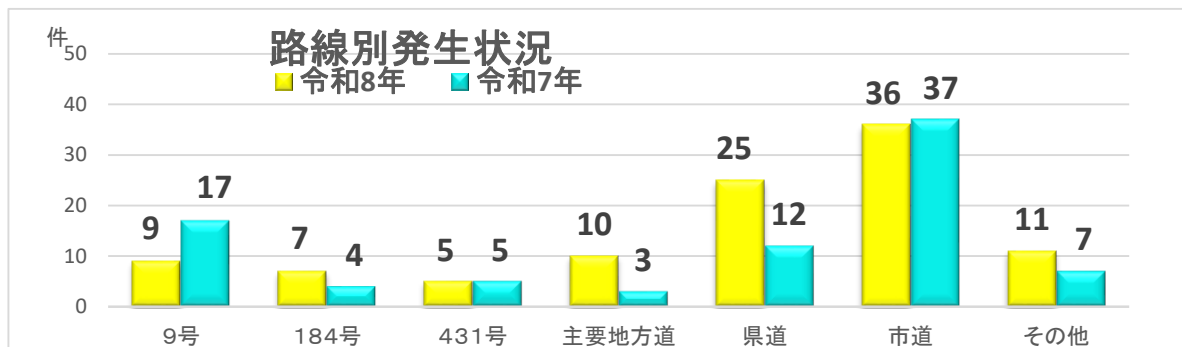
① 停止線で停止

② 見せるための停止

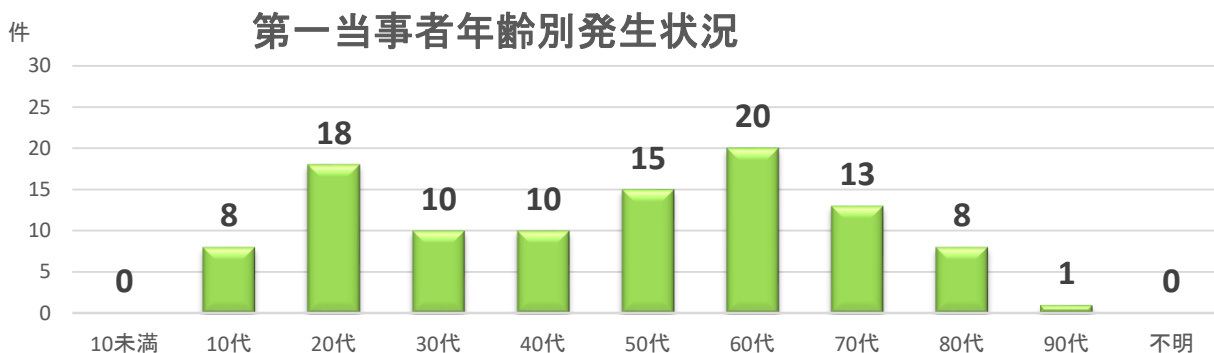
③ 確認するための停止

見通しの悪い交差点や
一時停止のある交差点
は多段階一時停止が事
故防止に効果的です

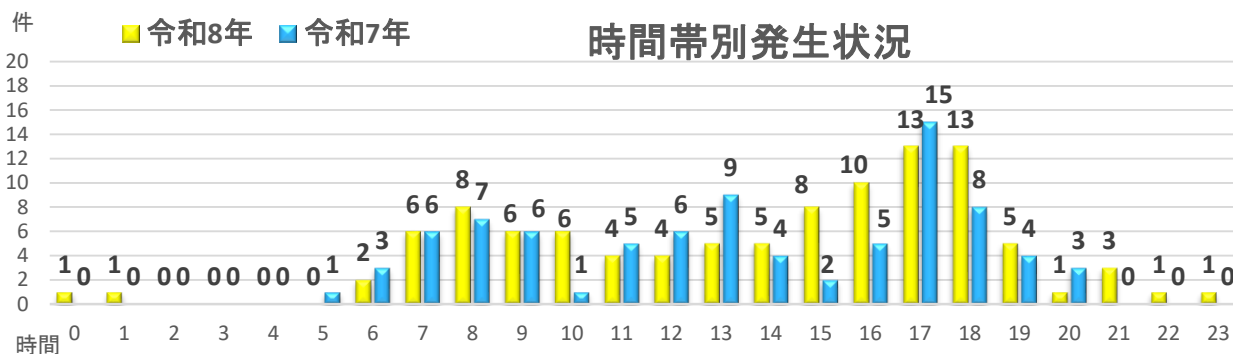




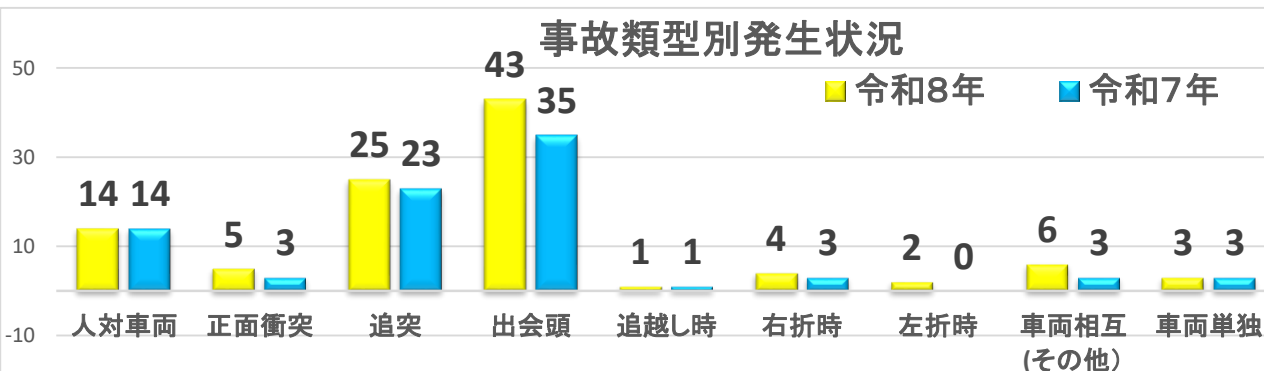
令和8年6月末現在、市道と県道での交通事故が多く発生しています。
いつも慣れている道でも安全確認を怠らず、道路幅や交通量に応じた安全速度で運転しましょう。



令和8年6月末現在、60歳代が第一当事者の割合として最も多く、次いで20歳代、50歳代となっています。
運転に慣れている、慣れた道だからと油断せず、「車や歩行者が来るかもしれない」と危険を予測すると



令和8年6月末現在、16時、17時、18時に交通事故が多く発生しています。
日中の活動が活発な時間や通勤・帰宅時は、心と時間に余裕を持って安全運転に心がけましょ



令和8年6月末現在、交通事故の割合として一番多いのが「出会頭」です。
出会頭事故の原因として、主に「安全不確認」「一時不停止」などが挙げられます。